

JBCC、Google Cloud を運用付きサービスで提供開始 安定運用とコスト最適化を実現し、クラウドの活用・定着をトータル支援

総合 IT サービス業の JBCC 株式会社（本社：東京都大田区、社長：東上 征司、以下 JBCC）は、同社の注力事業の一つであるクラウド事業強化の一環として、Google Cloud の運用付きサービス「EcoOne Google Cloud」を 12 月 14 日より提供開始します。JBCC では現在、Microsoft Azure、AWS 等を運用付きサービスで提供しており、今回の「EcoOne Google Cloud」により、最適なマルチクラウド環境を提供できるクラウドパートナーとして、お客様の DX 実現を支援します。

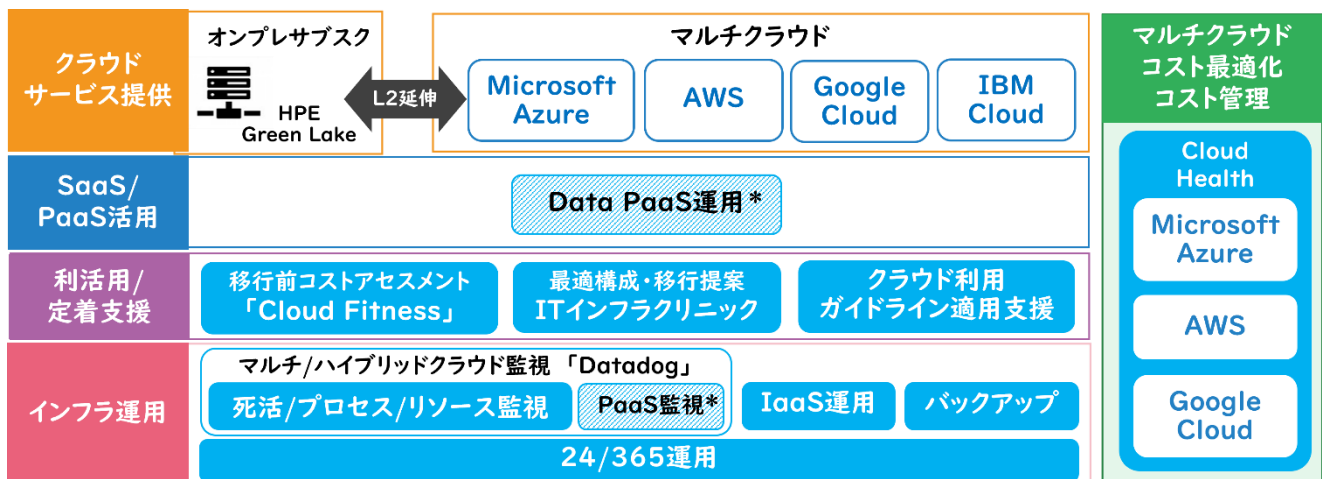
「EcoOne Google Cloud」は、JB グループ* が展開するトータル IT サービス「HARMONIZE（ハーモナイズ）」の IaaS メニューとして提供されます。クラウド環境の死活監視や性能監視といった日々の運用管理に加え、Google Cloud の利用状況を継続して可視化・解析し、最適ナリソースサイズの推奨や長期利用による料金割引などを組み合わせて平均 30%**のコスト削減を可能にするクラウドコスト最適化サービスを提供します。

* JBCC ホールディングス株式会社および事業会社の総称 (<https://www.jbchd.co.jp/corporate/group/>)

** 既存のインフラ投資額と比較してクラウドの利用コストを平均 30%削減

多くの企業で DX への取り組みが進んでいますが、DX の推進においては既存システムをクラウド化し、運用の定着を図りながら、段階的にクラウド主体の全社システムを構築していくことが重要です。JBCC は、お客様の DX 推進における要望やクラウド化の課題に対し、解決の選択肢を増やしてきめ細かく対応するため、運用管理やクラウドコスト最適化等の運用サービスを、Google Cloud を含むマルチクラウド環境で提供します。さらに、クラウド移行の検討段階においては無償のコンサルティングサービスを実施する等、クラウドの移行検討から、効率的な運用とコストの最適化・削減、その後の定着支援まで、お客様のクラウドを基盤にした DX 実現をトータルで支援します。

■ 「HARMONIZE」で提供する運用付きクラウドサービス「EcoOne」の全体像



*今後発表予定サービス

■ HARMONIZE について <https://www.jbchd.co.jp/lp/harmonize/>

「HARMONIZE」は、JB グループが提供する超高速開発、クラウド、セキュリティ、データ連携等のソリューションを、経済産業省の提唱する DX フレームワークの枠組みに基づき、強化、再構築したサービス体系。JB グループが持つデジタルテクノロジーや手法を取り入れ、進化する最新の DX を実現します。



